

公 表 日

令和元年 9月30日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度 九州地方整備局情報セキュリティポリシー実施手順書改定外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 村山 一弥 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 元年 9月30日
契約業者名	日本工営（株）福岡支店
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-1 2R&Fセンタービル
契約金額	19,987,000円（税込み）
予定価格	19,987,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
業務場所	九州地方整備局管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 元年10月 1日
履行期間（至）	令和 2年 2月28日
備考	入札情報サービス（PPI） （ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和元年度 九州地方整備局情報セキュリティポリシー実施手順書改定外業務

2. 履行場所 九州地方整備局管内

3. 随意契約の相手方

住所：福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12 R&Fセンタービル

会社：日本工営株式会社福岡支店

電話：092-475-7131

4. 随意契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び

予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州地方整備局情報セキュリティポリシー実施手順書等の改定案の作成及び情報セキュリティの最適化検討を行うほか、各サーバの改良等を行うものである。

2) 業務の内容

①. 九州地方整備局情報セキュリティポリシー実施手順書等の改定 1式

②. 情報セキュリティの実態把握と情報セキュリティ最適化検討 1式

③. 各サーバの改良作業 1式

3) 随意契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を15者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」について業務内容の理解度が高くフロー及び工程計画の工夫が図られて記載されていること、及び特定テーマの「九州地方整備局情報セキュリティポリシー実施手順書改定に当たっての留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性及び提案内容を裏付ける類似実績が明示され、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 情報通信技術課長